

広 報

くどやま

2018

8 月号

No.514



7月3日、九度山保育所の子どもたち13人が中谷裕一さんの柿畑で摘果体験をしました。

九度山町住民クラブが和歌山県観光連盟「観光功労者表彰」

九度山町住民クラブは、平成21年の発足以来、少子高齢化により地域コミュニティの衰退が進む九度山町において、町を活性化するのはその地域に住む「住民」であるという考えを基本に活動しています。

この基本理念に則り、地域住民一体となって実施される最大のイベント『町家の人形めぐり』が、今年で節目の10回目を迎えました。イベントの中心となる特別展示場では、毎年、住民有志が趣向を凝らして制作した作品が展示されており、今年は九度山町が推し進める『歴史文化と芸術の融合するまち』という趣旨に賛同し、切り絵という芸術的な新しいジャンルにも挑戦しました。

“地域住民の交流の場”＋“観光客との交流の場”として人通りの少なくなったまちなか（商店街）に賑わいを取り戻すとともに、九度山町の観光施策を後押しするかたちで、「歴史文化と芸術が融合するまち＝九度山町」を町内外に強く印象づけ、地域への誘客を通じ、地域振興に多大な貢献をした功績が評価され、和歌山県観光連盟から「観光功労者表彰」を受けました。



左から町長、住民クラブの阪井さん、梅下さん、西辻さん▲

第12回「大収穫祭 IN 九度山」を開催します！

■日時 11月10日（土）・11日（日）午前10時～午後4時

■場所 道の駅「柿の郷くどやま」芝生広場

今年も「九度山の富有柿」を周辺地域にPRすることを目的として開催します。

柿などの直売、模擬店、フリーマーケット、ステージイベントの実施を予定しています。



「大収穫祭 IN 九度山」販売ブースの出店者を募集します！

■日時 11月10日（土）・11日（日）午前10時～午後4時

※2日両日の出店を原則とします。

■場所 道の駅「柿の郷くどやま」芝生広場

■参加資格 町内の満20歳以上の個人・グループ

■募集区画 約36ブース（1ブース5.4m×3.6m）

※先着順とし、予定区画数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

■出店料 1ブース3,000円／1日

■申込方法

役場産業振興課に備え付けの『出店申込書兼誓約書』に必要事項を記入し、8月31日（金）までにお申し込みください。

■問い合わせ 「大収穫祭 IN 九度山」実行委員会事務局（役場産業振興課内 ☎54-2019）



第3回 全国高等学校男子なぎなた選手権大会 全国女子なぎなた大会

開催のご案内

全国各地よりなぎなたの男女アスリートが九度山の地に集結し、熱い戦いが繰り広げられます。

開催日：2018年8月26日（日）
会場：九度山文化スポーツセンター

プログラム

9:00	開会式
9:40	【男子】競技開始
10:50	【女子】競技開始（予定）
13:40	閉会式および表彰式（予定）

主催：九度山町

公益財団法人全日本なぎなた連盟

主管：和歌山県なぎなた連盟



第66回伊都地方よい歯を育てるコンクールで団体一位

6月7日、橋本市立高野口小学校において、コンクールが行われ橋本・伊都地方の小学校24校134名の児童が参加しました。九度山町からは九度山小学校が参加し、団体・個人共に大変優秀な成績をおさめました。

●団体の部

1位（1年生 西田曳汰さん、2年生 中村律貴さん
3年生 藤井律希さん、4年生 神保成希さん
5年生 正野貴之さん、6年生 堀口かはなさん）

●個人の部

2年生 第2位 中村 律貴さん
3年生 第2位 藤井 律希さん
5年生 第1位 正野 貴之さん
6年生 第3位 堀口 かはなさん



和歌山県知事感謝状を受賞

6月6日、本町交通指導員の狭間幸光さんが、昭和60年4月1日に九度山町交通指導員として委嘱されて以来、交通安全運動期間中の街頭啓発活動や真田まつり、世界遺産マラソン大会等の各種行事における交通整理に積極的に参加されるなど、長年、地域の交通安全思想の普及及び交通安全活動に尽力された功績に対して、仁坂知事から感謝状を授与されました。



狭間 幸光さん▶

■九度山・真田ミュージアム夏期特別企画展 全日本刀匠会近畿地方支部展 「武士の魂『日本刀』 近畿の現代刀匠による技と美」

～8月1日(水)から9月2日(日)まで開催～

九度山・真田ミュージアムの夏期特別企画展として、8月1日(水)から9月2日(日)まで、全日本刀匠会近畿地方支部の皆さま方の協力を得て「武士の魂『日本刀』 近畿の現代刀匠による技と美」を開催します。

○開催趣旨

伝統、美、そして技巧が代々受け継がれている日本刀。戦国武将たちは、刀を単なる武器としてだけでなく、精神的な支柱としていました。

特に真田信繁(幸村)は愛刀家でもあったといわれ、その信繁の愛刀の表は、金銀の象嵌にて松の木に雪が積もっている図、裏面には「雪中松柏愈青々」の七文字が同じく象嵌で書き込まれていたといわれています。

冬になり雪が降ると木々の葉が枯れて落ちてしましますが、その時松や柏は一層青々となります。自分も木にたとえれば松や柏の様に、如何なる苦難にあってもくじけず、志を変えない志操を持つことを誓った言葉です。

このように、戦国武将たちの刀には、武士としての誇りと魂が込められていました。

世界でも例を見ない美しい造型で、美術工芸品として評価の高い日本刀を、卓越した伝統技術と感性をもった支部の皆さま方のご協力を得て、刀剣展を開催します。

ほかにも、刀匠の方々が余技で作られた小刀、鐵扇等も含め、主に新作約20点を展示します。

また小中学生や家族づれの方々も楽しめるよう「刀匠によるギャラリートーク―刀匠と話そう―」や「刀匠による銘切り」も行います。

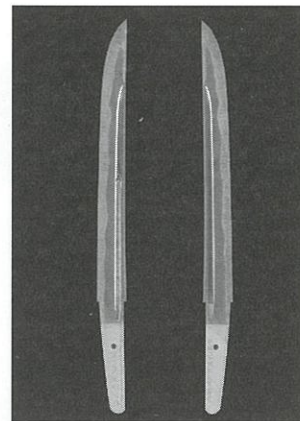
ご期待のうえ多数ご来館ください。お待ちしております。

○「刀匠によるギャラリートーク

―刀匠と話そう―

会期中の毎週日曜日(9/2をのぞく)午前10時30分～、午後2時30分～で行います。

- ・8月5日(日) 10:30～、14:30～
- 12日(日) 10:30～、14:30～
- 19日(日) 10:30～、14:30～
- 26日(日) 10:30～、14:30～



はまかわさだみ
▲濱川貞純氏出品の短刀



▲刀匠による鍛錬

○「刀匠による銘切り」

会期中の毎週土・日曜日行います。

- ・8月4日(土)、5日(日)、11日(土)
12日(日)、18日(土)、19日(日)、
25日(土)、26日(日)
- ・9月1日(土)、2日(日)

※銘切り・・・刀には作者名や年号が入っています。これが銘切りという作業です。土・日曜日には全日本刀匠会近畿地方支部の方々に、プレートにお好きな言葉を切っていただけます(プレートは、各自ご購入をお願いします)。

■開催時間 9:00～17:00

(最終入館16:30)

■休館日 月・火曜日(お盆期間(8月13～16日)は休まず開館します)

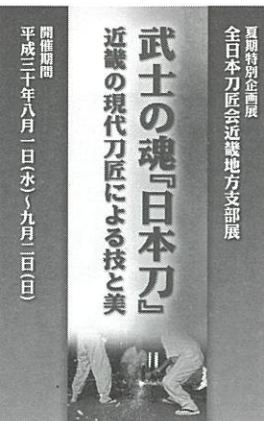
■入場料金 大人500円

小人(小・中学生)250円

※夏期特別企画展 全日本刀匠会近畿地方支部展「武士の魂『日本刀』 近畿の現代刀匠による技と美」開催期間中は、「これが真田丸だ!」はお休みです。

【問い合わせ】

九度山・真田ミュージアム (054-2727)



九度山柿の郷大橋

新しい橋の名前が
決まりました!!

「広報くどやま お知らせ版 平成30年1月号」で丹生川に架かる新しい橋の名前を募集したところ186点の応募がありました。たくさんのご応募をありがとうございました。

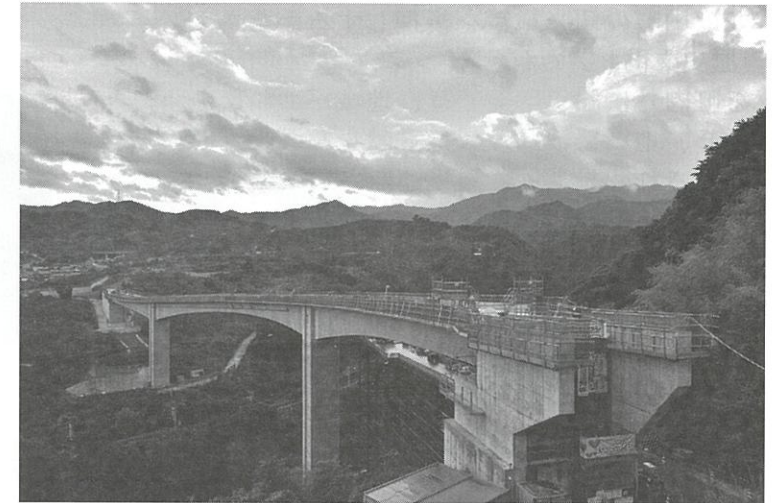
関係地域の代表者と町の職員等で構成する選考委員会により審査した結果、西辻香さんが応募された「九度山柿の郷大橋」が選ばれました。

「九度山柿の郷大橋」が皆さまに末永く親しまれることを願っています。

なお、橋の竣工は平成30年9月ですが、橋以外を含む道路の開通は、平成31年7月頃の予定となっています。

- 最優秀賞 西辻 香
- 優秀賞 鍵屋 義則
- 宮本 早織
- 松村 衣晏
- 横手 英義
- 大谷 暁美
- 木村 行男

(敬称略)



スポーツの大会において、好成績を収めましたので、お知らせします。

スポーツ

九度山柔道クラブが優秀な成績

5月27日に県立橋本体育館で「第15回伊都橋本健全育成柔道大会」が行われ、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。(敬称略)

●低学年団体の部

第3位 九度山柔道クラブ(和田・山本・小林)

●小学2年男子の部

優勝 山本 陸斗

●小学2年女子の部

第3位 名和田 乙巴

第3位 小林 蓮生

和歌山県高等学校総合体育大会で優秀な成績

6月2日～4日に「平成30年度和歌山県高等学校総合体育大会 柔道競技」が白浜町立総合体育館で開催され、本町出身で初芝橋本高等学校3年生の岩井柚里香さんが出場し優秀な成績を収めました。(敬称略)

●女子個人 57kg級

優勝 岩井 柚里香

なお、8月8日～12日に三重県津市の津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)で開催される「平成30年度全国高等学校総合体育大会 女子個人の部」へ和歌山県代表として出場します。みなさん応援よろしくお願いします。



▲岩井柚里香さん

写真コンテストの審査結果

今年も多くの方々からご応募いただきました。誠にありがとうございました。応募作品114点のなかから厳正なる審査の結果、入賞作品が決まりましたので、ご紹介します。（敬称略）

①



③特選二席 「托鉢僧」
森 和代（和歌山市）

【選評】

横一列に整列した托鉢の修行僧。背景の選択も良く、地面からの照り返しによって修行僧一人一人の表情が浮かび上がっているライティングの良さが見どころとなる作品です。

④特選三席 「六文銭の行進」
宮脇 和也（岩出市）

【選評】

行進する吹奏楽部を正面から狙った作品が多い中で、影に視点を移し、奏者の一部を見せることにより見る者の想像力に訴えかけた作品です。



①推薦 「おもいやり」
米坂 須美子（橋本市）

【選評】

武者行列の出発前、待ちくたびれてうたた寝をする子ども忍者に降り注ぐ直射日光をそっと扇でさえぎる屈強な武者。題名の通りの「おもいやり」。出番前の緊張感を和らげるほのぼのとした作品です。

②特選一席 「ファミリー」
久保 江美子（岩出市）

【選評】

祭を楽しむ家族の微笑ましい一枚です。家族それぞれの表情がいいタイミングで撮影されています。左上の家族と右下の子どもとの距離感が良い作品です。



■入選作品

「姫・勝どきでござる」	井上 崇（九度山町）
「大好き」	小野 香代子（橋本市）
「ゆずれぬ戦」	吉岡 沙莉（橋本市）
「武者行列の音楽隊」	竹下 邦茂（河内長野市）

■人形めぐり賞

「月からの使者」	新開 美香（九度山町）
「人形も“いざ出陣”」	楠田 秀雄（八尾市）